

令和 7年 5月22日

山梨県教育庁義務教育課

課長 望月 俊孝

電話 055-223-1765 (内線 8200)

ユニセフ・キャラバン・キャンペーン 知事・教育長とのメッセージ交換について

公益財団法人 日本ユニセフ協会(会長 高須幸雄)は、山梨県内での「ユニセフ・キャラバン・キャンペーン」を5月29日(木)、30日(金)の2日間で開催する。29日午前中には、副知事及び教育長とのメッセージ交換が開催される。

1 知事とのメッセージ交換

- 日時 令和7年5月29日(木)午前10時20分～10時35分
- 場所 防災新館3階 教育委員会室 A
- 参加者 副知事 義務教育課長
(公財)日本ユニセフ協会 学校事業部 4名
- 内容 ・ユニセフより趣旨・日程説明・メッセージの概要
・副知事よりメッセージ(意見交換)
・記念撮影

2 教育長とのメッセージ交換

- 日時 令和7年5月29日(木)午前10時50分～11時05分
- 場所 教育長室
- 参加者 教育長 教育次長 義務教育課長
(公財)日本ユニセフ協会 学校事業部 4名
- 内容 ・ユニセフより趣旨・日程説明・メッセージの概要
・教育長よりメッセージ(意見交換)
・記念撮影

※日本ユニセフ協会への質問は、教育長とのメッセージ交換後、教育委員会室にて行うことが可能である。

<問い合わせ先>

山梨県教育庁 義務教育課

教育指導担当 平尾 和樹

電話 055-223-1764(内線 8238)

子どもの権利の実現とSDGsへの取り組みを呼びかける ユニセフ・キャラバン・キャンペーン 山梨県で開催（4年ぶり11回目）

5月29日（木）知事・教育長とメッセージ交換
教職員向け「ユニセフ研修会」開催

5月30日（金）甲府市内の学校で「ユニセフ教室」実施

【2025年5月22日 東京発】

公益財団法人日本ユニセフ協会（東京都港区、会長：高須幸雄）は、5月29日（木）・30日（金）に、「山梨県ユニセフ・キャラバン・キャンペーン」を実施いたします。

ユニセフ・キャラバン・キャンペーンは、世界の子どもたちの現状やユニセフ（国連児童基金）の活動に関する知識・認識の普及・啓発を目的に1979年の『国際児童年』を記念してスタートしました。毎年全国の11～12ほどの道府県を訪問し、学校の先生方及び教育委員会・教育庁の指導主事の方々等を対象とした「ユニセフ研修会」や、学校での「ユニセフ教室」を開催。併せて、各道府県の知事や教育長を訪問し、日ごろの授業や教育活動を通じ、世界の子どもたちの現状の理解促進を図っていただくよう働きかけを続けています。

「山梨県ユニセフ・キャラバン・キャンペーン」の実施は1989年、1986年、1993年、1996年、1999年、2003年、2007年、2011年、2015年、2021年に続き、今回で11回目となります。

5月29日（木）午前、県庁にて長崎幸太郎知事（代理 井上弘之副知事）および荻野智夫教育長を訪問してメッセージ交換を行い、県内の皆さまからのユニセフへのご支援に対する感謝をお伝えします。併せて、世界の子どもたちが置かれている厳しい状況への理解をより広め、持続可能な世界の実現を目指すため、さらなる連携とお力添えをお願いする予定です。同日午後には、教職員を対象とした「ユニセフ研修会」を開催します。研修会では、世界の子どもたちを取り巻く現状やユニセフの活動について紹介するほか、「子どもの権利条約」やSDGsについて、児童・生徒にどう伝え学校生活でどう活用していくかを、グループワークを交えながら考えます。

5月30日（金）午前甲府市立善誘館小学校、午後山梨県立都留興譲館高等学校を訪問し、「ユニセフ教室」を実施します。紛争や気候変動を中心に、世界の子どもたちが直面している課題について、写真や映像を用いて児童・生徒に授業を行います。授業の中では、水道が普及していないネパールの農村で子どもたちが家族のための水汲みに使っている真鍮製の水がめ（水を入れて約15kg）や、マラリア予防のための蚊帳のほか、世界各地で使われている支援物資の実物などに、児童・生徒が実際に触れ、体験します。「子どもの権利条約」やSDGs（持続可能な開発目標）にも触れながら、これから目指す世界について考え、児童・生徒の一人ひとりが変化を生み出す主役として行動を起こすよう呼びかけます。

報道機関の皆さまにおかれましては、注意事項をご参照のうえ、ぜひご取材くださいますよう、よろしくお願いいたします。

月日	時間	行事	ご取材可否
5月29日(木)	10:20~11:05	10:20~10:35 (防災新館3階 教育委員会室A) 知事への表敬訪問とメッセージ交換 10:50~11:05 (防災新館3階 教育長室) 教育長への表敬訪問とメッセージ交換	取材可
5月29日(木)	13:45~15:15	ユニセフ研修会 (防災新館403・404) 参加者：県内教職員 (指導主事30人、予定)	取材可
5月30日(金)	10:40~11:25	ユニセフ教室 開催校：甲府市立善誘館小学校 参加学年：6年生 (29名)	取材可*
5月30日(金)	14:30~15:20	ユニセフ教室 開催校：山梨県立都留興譲館高等学校 参加学年：普通科、英語・理数科1年生 (62名)	取材可*

*取材をご検討いただけます場合、必ず学校様へ事前連絡のうえ、学校様の指示のもとご取材ください。

お問い合わせ：(公財) 日本ユニセフ協会 学校事業部
担当：秋場・檜府・高円・金子
TEL：03-5789-2014 / E-mail：se-jcu@unicef.or.jp

* * *

■ ユニセフについて

ユニセフ (UNICEF：国際連合児童基金) は、すべての子どもの権利と健やかな成長を促進するために活動する国連機関です。現在約 190 の国と地域※で、多くのパートナーと協力し、その理念をさまざまな形で具体的な行動に移しています。特に、最も困難な立場にある子どもたちへの支援に重点を置きながら、世界中のあらゆる場所で、すべての子どもたちのために活動しています。ユニセフの活動資金は、すべて個人や企業・団体からの募金や各国政府からの任意拠出金で支えられています。(<https://www.unicef.org>)

※ユニセフ国内委員会 (ユニセフ協会) が活動する 32 の国と地域を含みます

■ 日本ユニセフ協会について

公益財団法人 日本ユニセフ協会は、32 の先進国・地域にあるユニセフ国内委員会の一つで、日本国内において民間で唯一ユニセフを代表する組織として、ユニセフ活動の広報、募金活動、アドボカシーを担っています。(<https://www.unicef.or.jp>)